

第1回中国高専大会の始まりについて

中山克彦*

On the Opening of the First Athletic Meet of Technical Colleges in Chugoku District

Katsuhiko NAKAYAMA*

Abstract

In this paper, I tried writing down that the athletic meet of technical colleges in Chugoku district required a lot of labor and how much it contributed to the development of our college.

①. はじめに

中国地区高専大会の始まりについて書いてみる。高専は社会の状況にとともに、新制度の中学卒業後5年間一貫教育制度をとる技術者養成学校として昭和37年全国に12校誕生した。中国地区にも37年宇部、38年津山、39年松江、米子、呉と国立5高専が誕生し、各高専とも白紙の状態から学生の学生会活動は活発盛んになり、自分達で自分の学校を作る意気込みは理想に燃え大変な気迫であった。そんな中、39年6月の5高専の校長会で中国5高専の大会を宇部の山県清校長が提案し、宇部で第1回中国地区大会が行われることになった。

②. 会議経過

39年7月中国地区校長会の報告を受け、当番校として校長以下学生主事（有園）事務長（山田）体育教官（中山）学生係長（谷口）の運営会議が毎日行われた。種目、場所、宿泊、協会

来賓、補助員、物品、審判員などの計画立案、開会式、閉会式の立案、大会を行うに必要な体育連盟規約、大会運営規約の作成、学生会による前夜祭などの大きな仕事が学生主事、体育教官、学生係長にのしかかった。40年5月本校より津山、松江、呉、米子に大会委員会開催通知が送られた。そして、昭和40年6月4日（金）9時30分～15時まで宇部高専会議室において次の議題が審議された。

◎中国地区国立工業高等専門学校

第1回体育大会打合せ会

協議題

1. 連盟規約、大会規約について
2. 大会日程について
3. 競技実施要項について
4. 大会係員、競技主任について
5. 審判員について
6. 宿泊について
7. 大会予算案について

8. バスケットのユニホームの色の各校協定について

宇部高専庶務課長 津江田正明

宇部高専庶務係長 磯部寿人

9. 優勝杯、大会旗について

宇部高専学生係長 谷口 裕

○ 承合事項

[学外への仕事]

1. 選手派遣の経費について(松江)

39年7月から協力お願い要請.

2. 応援団の繰り出し数、方法、

1. 山口県体育協会

旅費等の支給の有無(松江)

2. 山口県教育委員会

3. その他 . 各校の現状報告

3. 山口県保健体育課

* 出席者会場案内(借上バス)

4. 山口県高体連本部

△ 出席者

5. 山口県知事

宇部高専校長 山県 清

6. 各競技団体

宇部高専学生主事 有園道義

7. 宇部市長

体育大会幹事長 中山克彦

8. 宇部市教育委員会

米子高専学生主事 陶山 徹

10. 宇部興産本社

米子高専体育教官 石賀英亮

11. 山口大学医学部

松江高専学生主事 吉川隆美

12. 山口大学工学部

松江高専体育教官 池田 幹

13. 宇部市陸協

津山高専学生主事補 杉山 巖

14. 俵田体育館、陸上競技場

津山高専体育教官 田淵知好

15. 宇部高校

16. 常盤中学校
上記の団体をお願いにいった。

呉高専学生主事 小池政夫

[学内におけるの仕事]

呉高専体育教官 堀 武夫

1. 中国地区高専体育大会

宇部高専教務主事 上坂卓逸

[校内校務分担表作成]

学生主事補 中間碩一郎

2. 陸上, バレー, バスケ, 軟式テニス,

事務長 山田 清

卓球, 柔道, 軟式野球, 責任者

決定.

3. 各班の主任, 副主任, 長, 決定.
4. 業務内容説明
5. その他

40年6月18日(金)13時～

中国地区高専体育大会委員会

〔学内会議開催〕

- 1) 中国地区体育大会打合せ
報告.
- 2) 式典次第について
 - イ) 開閉会式について
 - ロ) 開会式行進順路, 隊形について
- 3) 選手交歓会について
- 4) 大会係員の業務分担について
- 5) 大会実施要領, 連盟規約,
業務分担表持参説明
- 6) その他

〔学生への働きかけ〕

1. 大会への全員参加
2. 大会を通して他校専と
親睦をはかる
3. 選手はベストを尽くす
4. 他高専を【和】を持って
歓迎し大会を成功させよう
5. 前夜祭は時間を守る事
6. 各駅からの案内, 誘導
7. その他

40年6月25日

宇部興産会議室にて

【審判長会議開催】

各部責任者, 種目班長出席

〔教職員業務分担表〕

総務, 有園、上坂、中山、松井、
井上、白井、嶺、山田、津江田、
磯部、宇山、谷口、藤村、宮部。
陸上, 中山、田戸、山田、佐々木
谷村、村田、波木。
バレー, 石井、日高、木下、島本。
バスケット, 竹重、桑野、井上、福田。
軟庭, 中間、籠田、加藤、芝尾。
卓球, 小林、森重、寺尾、田坂。
柔道, 児玉、清水秀、田中、井栗。
軟野球, 斉藤マ、河崎、福田、清水。
式典, 小川、大石、上田、滝川、斉藤
小林、景山、斉藤功、古谷、谷口、
大久保、工藤、沢村、兵藤。
受付, 接待, 山田、中山勝、横尾、
諸藤、原田チ、原田マ、野村、若山
宿泊, 大原、水野、磯部、山崎、
山田光。
給食, 嶺、縄田、豊田、宮田、波木
井上、穂本、藤川。
交通, 井上、片山、宮本、小国、谷口
医務, 松井、倉橋、田村、坂口、佐藤。
警備, 伊藤、松岡、末永、藤永。

〔選手強化について〕

1. 健全で有能な技術者の育成
 2. 全寮制での身心の向上
 3. 逞しい技術者の育成
- 以上の事を頭に置きスタートした。
 (グラウンド, 体育館なしの時代)
1. 38年4月から白鳥館に学生と共に泊まり色々話し合いリキ-シップをとることにした。
 2. 朝5時30分起床, 現ヒアンの前6時20分集合. 沼→神原公園→則貞→グラウンド. 2列ジョッキンク, クラントに帰り, ストレッチ, 柔軟, 補強運動, 整理運動して8時朝食。
 (日曜日を除き1年間継続)
 3. クラブは午後2時40分から5時まで場所探しながらの練習であった。
 4. 38年高体連加盟, 目標ハスト4
 5. 38年夏. 全クラブ合同合宿俵田
 6. 39年春. 全クラブ合同合宿本校
 7. 39年秋ラキヒ-, ハント目標達成
 8. 他の部も大いに刺激を受けた。

〔合同合宿の内容〕

走力を中心に筋力, 腹背筋強化, ストレッチ, 柔軟など2人組も取り入れた。各部が自分の部の良い所、弱い所を確認して各部の練習に取り入れた。

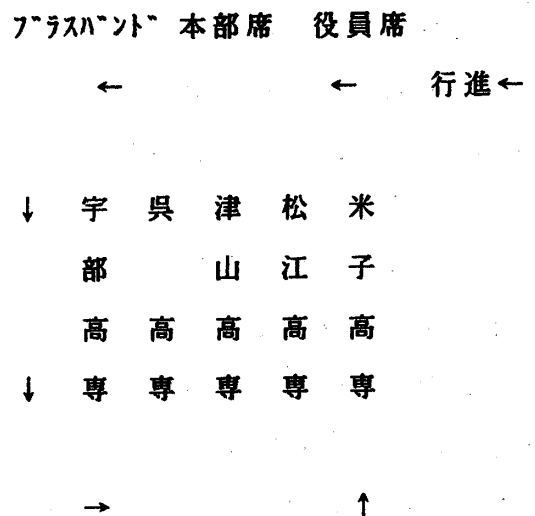
〔初大会への盛り上がり最高〕

1965昭和40年7月31日～8月1日(日)の大会にむけ各クラブは大変だった。

(国体方式の開、閉会式)

開会式	閉会式
○昭和40年7月31	8月1日
午前8時	午前11時30分
場所 宇部高専グラント、高専体育館	
1. 役員、選手入場	1. 役員、選手
2. 開式の言葉	2. 成績発表
3. 会長挨拶	3. 表彰
4. 祝辞	4. 会長挨拶
5. 大会開始宣言	5. 大会終了宣言
6. 選手宣誓	6. 閉式の言葉
7. 競技上の注意	7. 役員、選手
8. 閉式の言葉	退場解散。
9. 役員、選手退場	

開会式図



審判員

- * 陸上競技（審判長秋本実雄）
相川、三上、大田、堤、藤井、
新谷、宮本、秋本、藤津、岩脇、
荒尾、久保田、岡村、橋本、藤本
縄田、河野、（競技主任中山）
- * バレーボール
柳沢、宮野、原田、土江、石嶋、
松田、宇山、（競技主任石井）
- * バスケットボール
浜村、大家、久保田、角田、
（競技主任竹重）
- * 軟式庭球
坂田、勝部、長尾、中間、
（競技主任中間）
- * 卓球
寺本、高城、森重、
（競技主任小林）
- * 柔道
草野、村田、目、藤野、河村、
銭谷、池田、（競技主任児玉）
- * 軟式野球
橋本、森、川崎、福田、清水、
（競技主任斉藤）

【学生会による前夜祭】

他高専からの選手団に対し、本校学生会は、遠方より来た他高専生の汽車の疲れを吹っ飛ばすように、芝生の広場（現食堂地）で、

5 M位の櫓を組み盆おどり形式に祇園太鼓、安来節、フォークダンスなどを午後6時～8時30分まで学校視察と共に行い、大いに盛り上り、他高専の選手も喜んで宿舎に帰った。学生会、寮生会共に大いに頑張った。

7月30日各会場や監督、主将会議場を見てまわり前夜祭に気を使い、明日の天気を気にして夜11時ごろ家に帰った。

【大会当日】

昭和40年7月31日(土)AM8～本校グラウンドに於いて、開会式が始まった。入場は、北から米子、松江、津山、呉、宇部の順にグラウンドを一周する形で、指揮台に山県校長が立ち、各高専の選手は胸を張り各校の旗を先頭に、"アラスカント"（若い力）の曲に合わせ堂々の入場であった。式は、学生主事の大会宣言に始まり、大会会長挨拶、宇部市長挨拶、大会宣言、と進み本校柔道部主将の松永孝君の力強い選手宣誓で盛り上り、競技場の注意、閉式の言葉で開会式を終わり、各会場で試合が開始された。

◎ [大会成績]

	優勝	2位	3位
陸上競技	宇部	津山	米子
バレーボール	宇部	松江	米子
バスケットボール	宇部	津山	米子
軟式庭球	宇部	松江	呉
卓球	宇部	松江	米子
柔道	宇部	松江	津山
軟式野球	宇部、米子、呉とも		

(1勝1負)同率優勝

【会場】7/31, 8/1日(日)

陸上競技(宇部市陸上競技場)

バレーボール(宇部高専バレーコート)

バスケットボール(宇部高専体育館)

軟式庭球(宇部高専テニスコート)

卓球(常盤中体育館)

柔道(山大工学部体育館)

軟式野球(宇部高専グラウンド)

〔閉会式〕

昭和40年8月1日(日)

本校体育館に於いて、午前11時30分から行われた。

(役員、選手入場)

1. 開式のことば
2. 成績発表
3. 表彰(団体、個人)
4. 会長挨拶
5. 大会終了宣言

6. 閉式のことば

(役員、選手退場)解散

③. 大会運営及び結果

1)初めての大会だったため、会議を重ね、校内、校外の働きかけに十分な時間が取れなかった。

2)学内準備に関しては、目標意識を高め、みんなの協力が大変良くいった。

3)学生指導に関しては、学生会、寮生会の協力が積極的に参加してくれ盛り上がった。

④. まとめ

中国高専大会を振り返る時、大会は、7/31、8/1の2日間ではあったが、大会準備、選手強化、教職員のチームワーク、学生の積極的参加が、初大会ゆえ盛り上り大きな目標に向かって集中できた事が大変よかった。

先ずは、大会成功であった。

この大会の資料が、基準となり、第2回津山高専へと送られて、41年第1回全国高専体育大会(名古屋)へと発展していったのである。

(平成9年9月24日受理)